

平成25年5月吉日

ご 案 内

新緑の候、皆様にはお健やかに過ごしのことと存じます。

さて、NPO法人日本移植者協議会は、より一層鹿児島県民の方々に臓器移植、臓器提供への理解が進むことを願い、鹿児島では恒例となっております**ギフト・オブ・ライフ**「移植を受けた子どもたちの作品展」を下記のとおり開催致します。

是非ご家族、お知り合いの方もお誘いの上、ご来場下さいますようご案内致します。

6月1日（土）には、絵を見ながら臓器移植について意見交換を行うギャラリートークも開催します。

記

ギフト・オブ・ライフ「移植を受けた子どもたちの作品展」

日程：2013年5月30日（木）～6月2日（日）9時～18時（2日は15時まで）

会場：鹿児島県歴史資料センター黎明館 第3特別展示室（鹿児島市城山町 7-2）

入場無料

1994年の京都で開かれた国際移植学会に合わせて初めてギフト・オブ・ライフ「移植を受けた子どもたちの作品展」を開催し、その翌年から15年間に亘り、全国各地で600回以上開催してきました。昨年15周年を記念して新たに募集した作品に加えて、この15年を振り返る作品も展示します。移植により「生命の贈りもの（Gift of Life）」を受け元気になった子どもたちの作品を通して、移植医療の素晴らしさを知っていただきたいと思えます。

ギャラリートーク

日程：2013年6月1日（土）午後1時～

会場：鹿児島県歴史資料センター黎明館 第3特別展示室

対談者：大久保 通方 公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク専務理事
山口 圭子 財団法人 鹿児島県角膜・腎臓バンク協会
鹿児島県移植コーディネーター